

令和5年度宗谷地区の研究活動

研修部長 浜頓別町立浜頓別小学校
校長 桜井和則

1. はじめに

宗谷校長会は、管内10市町村の公立小中学校長52名で構成されている。結成以来「宗谷の風土に根ざした豊かな自然に育む子どもの育成」を掲げ、社会の変化に伴う学校教育の諸課題を正面から受け止め、会員相互が研鑽に励み、自らの職能向上と学校経営の課題解明を図り、管内教育の充実発展に努めてきた。児童生徒数の減少により今後も統廃合の論議が加速する中ではあるが、「宗谷はひとつ」を合言葉に、たゆまぬ変革と後継者育成を両輪とした研究活動を継続している。



◇7/26 宗谷管内学校経営研究大会・
宗谷地区教育経営研究会・法制研究会◇

2. 研究計画

(1) 研究主題

「自らの可能性を信じ 豊かな人生を切り拓いていく力を育む学校教育の推進」
(第13次3か年継続研究<2年次>)

(2) 研究の方針

- ①宗谷校長会の活動方針に基づき、事業計画を立て、その遂行にあたり、地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題に向き合う学校経営を究明する。
- ②『自らの可能性を信じ 豊かな人生を切り拓いていく力を育む学校教育の推進』を研究主題とする第13次3か年継続研究の2年目の取組を行う。「学校経営」「教育課程」「資質向上」に関わる信頼される学校づくりの共通課題を明らかにし、実践的研究の充実を努める。
- ③関係機関・団体との連携を図り、宗谷における教育研究の一層の発展・充実に努める。
- ④道小、道中、全連小、全日中の研究大会などへ積極的に参加し、研究大会での提言については宗谷校長会として協力共同で取り組み、組織的な発表とする。
- ⑤宗谷の重要課題である学力保障を推進するため、『学力向上プラン』（我が校・小中連携・ロードマップ）による実効性ある手立てを講じるとともに、その有効性を常に評価・検証し、改善を図る。

(3) 活動計画

- ①令和5年度宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会の開催
- ②「学力向上プラン」（我が校・小中連携・ロードマップ）の取りまとめ
- ③管内的な研究交流の充実と発展
- ④全連小・全日中・道小・道中などの研究大会への参加と還流
- ⑤提言プロジェクトの開催
- ⑥学校改革研修講座の開催（各市町村校長会開催）
- ⑦市町村研究部長オンライン会議の開催（5月・11月）
- ⑧研究紀要第38号の発行（2月）

3. 研究活動の概要

(1) 令和5年度宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会

①期日：令和5年7月26日（水）

②会場：稚内総合文化センター

③内容：【北海道女性管理職研究協議会プレ提言】

一人一台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実を目指す学校経営
稚内市立稚内中央小学校 川原 修子 校長

【分科会】

〈学校経営〉課題：地域と共に歩む 信頼と活力にあふれる 特色ある学校経営

小提言者：小島 康秀（大岬小） 中提言者：滝本 秀明（歌登中）

〈教育課程〉課題：生きる力をはぐくむ 創意と調和のある教育課程

小提言者：山本 真司（香深井小） 中提言者：高橋 一哉（豊富中）

〈資質向上〉課題：資質向上・協働による 信頼に応える学校づくり

小提言者：菊地 俊雄（音標小） 中提言者：藤田 淳（拓心中）

【地区別教育経営研究会・法制研究会】オンライン開催

北海道小学校長会事務局次長 西村 裕子 校長（札幌市立藻岩小学校）

事務局幹事 高原 直樹 校長（滝川市立滝川第二小学校）

北海道中学校長会事務局幹事 野口 俊之 校長（石狩市立花川北中学校）

【第1回宗谷管内公立学校長研修会】

自身の学校経営を省察する～研修受講奨励の対話に着目して～

北海道教育大学教職大学院 特任教授 北村 善春 様

(2) 「我が校・我が町の学力向上プラン」の取組

全学校のデータを配信し随時バージョンアップを図る。

(3) 第9回宗谷管内教育研究大会利尻島大会

昨年に引き続き会同、かつ離島での開催。管内各地から200名弱の参加者がフェリーで上陸。利尻町3校7本・利尻富士町3校9本の授業公開に参加し学びを深める。

(4) 各種研究大会への参加

①第66回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会→16名の参加（うち役員2名）

②第75回全国連合小学校長会研究協議会東京大会→4名の参加（うち役員1名）

③第64回北海道中学校長会研究大会小樽大会→10名の参加

④第74回全日本中学校長会研究協議会大分大会→3名の参加

いずれも大会参加報告をまとめ研究集録に掲載する。

(5) 提言プロジェクト

道小渡島・北斗大会と全連小東京大会の第1分科会に提言・趣旨説明予定者を派遣し、令和6年度の空知大会提言作成に着手する。

4. おわりに

道や全国でも、対面によるリアルな研修がようやく戻ってきたが、管内の校長が一堂に会し学び合う「宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会」は、孤独で責任の重い校長の仕事続ける我々の心に、元気の灯をともし続けることが大きなねらいであり、今後も継続し充実を図っていかねばならない。

これから大幅な交代期にさしかかるが「宗谷はひとつ」の気概を忘れず、研究と学び合いの熱を持ち続ける存在として、子どもたちの学びに責任をもつ学校づくりのリーダーとして、協力共同できる職能団体であり続けたい。